

かがわ文化芸術祭 2026

開催概要

かがわ文化芸術祭実行委員会

かがわ文化芸術祭実行委員会事務局(香川県文化振興課内)
〒760-8570 高松市番町4-1-10
TEL:087-832-3785/FAX:087-806-0238
<https://www.kagawa-arts.or.jp/88/>
E-MAIL : info@kagawa-arts.or.jp

かがわ文化芸術祭 2026 開催概要

1 趣旨

誰もが気軽に参加できる文化芸術の祭典として「かがわ文化芸術祭」を開催し、県民一人ひとりが文化芸術についての理解及び関心を深め、創造の意欲を高めるとともに、文化芸術に親しむ機会の充実を図り、地域の活性化につなげていく。

2 基本構想

「誰もが気軽に参加できる文化芸術の祭典」を具体化するため、県内各地で行われる公演・行事とのネットワークの強化や、暮らしに直結した文化的行事などと連携し、県内各地で、多彩な文化芸術活動を展開していく。

3 開催期間等

令和8年10月1日(木)～令和8年12月31日(木)

かがわ文化芸術祭2026は「ひらく、つながる、ひろがる～かがわの今・昔・未来～」というキャッチコピーのもと、県内一円で開催する。

4 事業の種類

(1) 実行委員会主催事業

(2) 参加公演・行事

(3) 特別共催事業

主催公演「さぬき今昔ものがたり～未来へのまなざし～」 生演奏とテクノロジーが織りなす総合舞台公演 (レクザムホール 小ホール・11/22[日])	募集中 第1次締切 5月29日(金) 第2次締切 7月3日(金) 最終締切 10月16日(金) ※第2次締切までに申請・承認されたものは9月配付予定のパンフレットに掲載。それ以降はホームページ等のみに掲載	県立ミュージアム 特別展 「香川県民の日」創設記念 おとろしいもんー「こわい」をめぐる歴史と美術
主催行事「アートコンポ香川ワークショップ」(日程・会場未定)		瀬戸内海歴史民俗資料館 瀬戸内ギャラリー企画展 瀬戸内海、ぶかぶか目玉の路上観察 一路上観察学会 35年目の再訪と、資料も気づかない景
主催公演「めんめの発表会」 (THEATRE Mado (シアター マド) 小ホール・11/29[日])		かがわ郷土芸能フェスタ 2026
主催行事「かがわアート塾」(日程・会場未定) ※参加公演・行事との連携(7月頃に決定予定)		第43回香川県高等学校総合文化祭
主催行事「ポスター原画募集・入賞者原画展」 (県立ミュージアム・10/1[木]～10/12[月・祝]) ※表彰式：レクザムホール 小ホール・11/22[日]予定		第22回香川県小・中学校総合文化祭
さぬき映画祭【通年事業として以下の事業を実施】 シナリオ講座、シナリオコンクール、映画制作補助事業、 映画制作講座、映画ゼミナール、さぬき映画祭上映会		

(1) 実行委員会主催 公演・行事	主催：かがわ文化芸術祭実行委員会、公益財団法人置県百年記念香川県文化芸術振興財団、香川県
	次に掲げる内容で、かがわ文化芸術祭実行委員会(以下、「実行委員会」という。)が予算の範囲内で経費を負担して実施する公演・行事 ①実行委員会のもとに設置される企画実施委員会等が行うもの ②団体の枠やジャンルを越えるなど話題性、実験性のあるもの ③地域の人々が繰り広げる文化活動を地域の人々が応援するという連帯関係を築いていくことを目指すもの
(2) 参加公演・行事	主催：県内の文化芸術団体等
	次に掲げる内容で、実行委員会が選考し、決定する公演・行事 ①県内の文化芸術団体等が、適切な感染症対策を講じたうえで、自主的かつ主体的に行うもの ②かがわ文化芸術祭の趣旨に賛同し、参加を希望するもの ③かがわ文化芸術祭と様々な連携を目指すもの 一般の団体等の参加を促し、参加団体とかがわ文化芸術祭との連携を促す。
(3) 特別共催事業	かがわ文化芸術祭実行委員会とは別の事業主体が実施する事業で、かがわ文化芸術祭の趣旨に合致し、実行委員会が位置づける公演・行事

5 後援等（予定）

朝日新聞高松総局、産経新聞社、山陽新聞社、四国新聞社、毎日新聞高松支局、読売新聞高松総局、RSK山陽放送、RNC西日本放送、OHK岡山放送、KSB瀬戸内海放送、TSCテレビせとうち、KBN、CMSケーブルメディア四国、CVC中讃テレビ、MCB三豊ケーブルテレビ、FM香川、FM815、高松リビング新聞社、ナイスタウン、高松市、丸亀市、県内各市町教育委員会（高松、丸亀を除く）

6 部門

音楽 舞踊 演劇 芸能 美術 書道 写真 映像・映画・放送 文芸 パフォーマンス 生活文化（※）

※「生活文化」とは、茶道、華道、料理、盆栽などその他日々の生活の場に密着した文化芸術活動をいう。

7 シンボルマーク



アート（ART）のAをシンボル化し、上昇をイメージする三角形の鋭利形、そして力強くうねる芸術の波頭をデザインしたもの。

（デザイナー：高橋一夫）

8 問合せ先

かがわ文化芸術祭実行委員会事務局（香川県文化振興課内）

〒760-8570 高松市番町4-1-10 TEL: 087-832-3785 / FAX: 087-806-0238

WEB-SITE <https://www.kagawa-arts.or.jp/88/>

E-MAIL info@kagawa-arts.or.jp

沿革

昭和33年（1958年）から、県内の創造的、意欲的な芸術文化活動を奨励し、本県の芸術文化の振興に資することを目的に、「香川県芸術祭」が開催され、団体やジャンルの違い、プロとアマの壁など様々な枠を越えた交流を通して、新しい芸術文化を創造し、また、県内の芸術文化活動を広く県民に紹介するなど重要な役割を果たしてきた。その後、節目ごとに検証を重ね、昭和62年（1987年）に第30回を迎えて「香川芸術フェスティバル」として、さらに、平成20年（2008年）を迎えた第50回を機に、誰もが気軽に参加できる文化芸術の祭典「かがわ文化芸術祭」として、芸術文化の高みを目指す活動とともに、より広範な人々とともにある文化芸術活動へも領域を広げることとした。平成30年（2018年）を迎えた60周年を経て、文化芸術の楽しみを多くの県民が享受できるための取組みを続けている。

かがわ文化芸術祭実行委員会主催事業

1 主催公演「香川県民の日創設記念 さぬき今昔ものがたり～未来へのまなざし～」

生演奏とテクノロジーが織りなす総合舞台公演

- ◇概要 香川県はこれまで二度消滅した事実があることはあまり知られていませんが、今年、12月3日が「香川県民の日」と定められたことにより、これまでの香川県の歴史を紐解くとともに、それらを舞踊、音楽等とテクノロジーを組み合わせた総合芸術として表現する舞台公演を開催。
- ◇日程 11月22日（日）14:00～
- ◇場所 レクザムホール（香川県県民ホール）小ホール（高松市玉藻町）

2 主催行事「アートコンポ香川ワークショップ」

- ◇概要 県内一円での文化芸術活動の活性化とアートを通じた地域づくりを目指して、アートコンポ香川による美術ワークショップの開催を予定。
- ◇日程 未定
- ◇場所 未定

3 主催公演「めんめの発表会」

- ◇概要 音楽、郷土芸能、舞踊、演劇などのアートパフォーマンスに取り組む県民のための、参加料、入場料ともに無料の公募型舞台発表会。
- ◇日程 11月29日（日）13:00～（予定）
- ◇場所 シアター マド THEATRE MAdo（丸亀市民会館）小ホール（丸亀市大手町）

4 主催行事「かがわアート塾」

- ◇概要 文化芸術を楽しむための講座として、今年の参加公演・行事の中から、かがわ文化芸術祭実行委員会が顕著な活動を選定し、ホームページ等でその活動を紹介。
- ◇日程・会場 未定（応募があった参加公演・行事から7月中旬に選定）

5 ポスター原画募集・入賞者原画展

- ◇概要 誰もが気軽に参加できる文化芸術の祭典であるかがわ文化芸術祭をイメージしたその年度の顔となるポスターなどの広報物の原画を公募します。
- ◇応募締切 7月3日（金）
- ◇応募規定 B2サイズ以下の原画（一人2点まで）
- ◇賞・副賞 最優秀賞：副賞5万円（高校生以下は同額の図書カード）、メインビジュアル（1点）
優秀賞：パンフレットに作品掲載（若干点）
奨励賞：小中学生の作品が対象（若干点）
- ◇入賞者原画展 10月1日（木）～12日（月・祝）・県立ミュージアム1階ロビー
最優秀賞、優秀賞、奨励賞ほか入選作品を展示

6 【通年事業】さぬき映画祭

◇概要 映画・映像文化の振興と香川の活性化を目的に、平成18年度から開催しているさぬき映画祭について、通年事業として以下の事業を予定。

事業名	内容
シナリオ講座	シナリオに初めて触れる方を対象とした「入門コース」と、自分の企画をシナリオに書き上げるための「基礎コース」を開催
シナリオコンクール	映画化を前提としたシナリオを募集。大賞受賞作品には、映画制作費の補助（上限100万円）及びさぬき映画祭での上映機会を提供。
映画制作補助事業	令和6年度シナリオコンクール大賞作を映画化した作品「綿とちょうさ〜僕がすきだったもの〜」の制作を補助
映画制作講座	映画監督等を講師に迎え、映画制作の行程等を実践的に学ぶ講座を開催
映画ゼミナール	映画関係者をゲストに迎え、映画の魅力や鑑賞のツボなどを紹介する講座
さぬき映画祭上映会	映画制作補助作品「綿とちょうさ〜僕がすきだったもの〜」の上映等

参加公演・行事募集

1 事業趣旨・概要

かがわ文化芸術祭の趣旨に賛同し、かがわ文化芸術祭と一緒に盛り上げる公演・行事を、幅広い分野から募集（個人・団体、プロ・アマ、料金の有無は問わない）します。

参加公演・行事の実施主体は、運営から開催費用にいたるまで全て自己責任、自己負担で行います。また、参加公演・行事の実施主体には、かがわ文化芸術祭の参加公演・行事であることをPRするため、規定の文言・マークなどを広報物に記載してもらいます。

かがわ文化芸術祭実行委員会では、多くの参加を促し、参加団体・個人とかがわ文化芸術祭との連携を図り、新しい団体・個人の発掘にも努めます。

2 開催対象期間

令和8年10月1日（木）～12月31日（木）の3か月間

3 内容

- ◇部門 11部門
（音楽、舞踊、演劇、芸能、美術、書道、写真、映像・映画・放送、文芸、パフォーマンス、生活文化）
- ◇募集要領等 応募詳細、基準などはかがわ文化芸術祭ホームページに掲載
- ◇スケジュール 第1次締め切りは5月29日（金）、第2次締め切りは7月3日（金）、最終締め切りは10月16日（金）
- ※第2次締め切りまでに申請があり、承認された公演・行事の情報は、9月配付予定のパンフレットに掲載。それ以降に承認されたものはホームページ等のみに掲載

特別共催事業

1 香川県立ミュージアム 特別展

「香川県民の日」創設記念 おとろしいもんー「こわい」をめぐる歴史と美術

- ◇概要 「おとろしいもん」とは、讃岐弁で「こわいもの」を意味します。同館が収蔵する歴史、美術、民俗の作品・資料を中心に、こわい、おそろしい、怪しいをキーワードに

「おとろしいもん」を紹介する展覧会です。軍記物語などに描かれる悲話にまつわる作品、県内にのこる妖怪に関する資料、いつ起こるかわからない恐怖である災害の資料や、災害に影響を受けた美術作品、祈りにかかわる作品などをテーマごとに紹介します。

- ◇日 程 8月1日(土)～10月4日(日)
- ◇場 所 県立ミュージアム(高松市玉藻町) 特別展示室 ほか
- ◇料 金 一般800円、前売・団体650円

2 瀬戸内海歴史民俗資料館 瀬戸内ギャラリー企画展

瀬戸内海、ふかふか目玉の路上観察 ー路上観察学会35年目の再訪と、資料も気づかない景観

- ◇概 要 路上の不思議な風景に目を向けて歩いてきた路上観察学会。1991年には香川県で路上観察を行い、『路上観察探検隊 讃岐路をゆく』が刊行されました。それから35年。いま新たに路上観察を行い、当館収蔵資料の故郷を訪ねます。瀬戸内地域のあまり気が付かれていない景観に目を向けます。
- ◇日 程 9月19日(土)～11月23日(月・祝)
- ◇場 所 瀬戸内海歴史民俗資料館(高松市亀水町)

3 かがわ郷土芸能フェスタ2026

- ◇概 要 圏域の歴史と風土から生まれた郷土芸能の保存・振興を図り、地域文化の交流を促進するために、児童・生徒や県内団体に発表の舞台を提供します。
- ◇日 時 11月21日(土) 14時開演予定
- ◇場 所 レクザムホール(香川県県民ホール) 小ホール(高松市玉藻町)

4 第43回香川県高等学校総合文化祭

- ◇概 要 香川県高等学校文化連盟に加盟する県内の高校生が、日頃の文化活動の成果発表、競演・競技を通じて、創造活動の向上を図るとともに高校生間の相互交流を深めます。

5 第22回香川県小・中学校総合文化祭

- ◇概 要 県内の児童・生徒の表現力を培い、情操を高めるとともに、創造力を育てることを目的として、日常の学校教育活動を広く県民に発表します。

広報活動

1 広報物の作成・配布

- ◇作成物 総合パンフレット、ポスター等
- ◇配布先 県内文化施設、参加公演・行事団体、報道機関等

2 ホームページ及びSNS等での広報

- ◇URL等 <https://www.kagawa-arts.or.jp/88/>
かがわアートナビ・SNS・メルマガによる文化芸術イベント情報の発信

3 新聞広告

開催期間中、各月の主催公演・行事、参加公演・行事を、前月下旬に、新聞に掲載

4 報道各社への掲載依頼

県内報道各社へのPR、特集記事、情報掲載等の依頼